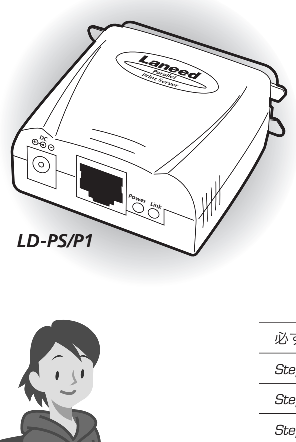
ELECOM

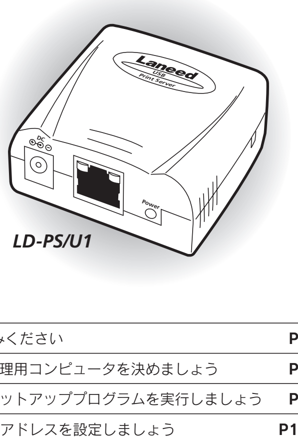
プリントサーバ

設定マニュアル

有線タイプ：パラレル/USB仕様共通



LD-PS/P1



LD-PS/U1



Laneed

ご注意

●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
●Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における ® および ™ は省略させていただきました。

LD-PS/P1 & LD-PS/U1

[有線タイプ：パラレル/USB 仕様共通]

プリントサーバ 設定マニュアル

このマニュアルは、当社ラニードのプリントサーバ“LD-PS/P1”および“LD-PS/U1”をネットワーク(LAN)に導入するための手順と、付属の管理ソフト「PSAdmin」の使いかたについて説明しています。導入手順はネットワーク環境によって異なりますので、必ず別紙「プリントサーバ導入ガイド」でご使用のネットワーク環境のパターンと導入作業の流れを確認したうえで、このマニュアルの「プリントサーバ導入編」の該当ページをお読みください。

「プリントサーバ導入ガイド」およびこのマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

●このマニュアルで使われている記号

記　号	意　味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
Esc　A	キーボード上のキーを表わします。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警　告	**この表示の注意事項を守らないと、火災･感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。**
注　意	**この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。**

警　告

本製品の取り付け、取りはずしのときは、このマニュアルおよび関連する機器のメーカーの注意事項に従ってください。

本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。

AC アダプタは本製品に付属のものを使用してください。また、AC アダプタは国内の商用電源 100V 以外は使用しないでください。
付属のもの以外の AC アダプタを使用すると、火災や故障の原因になります。

本製品から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに AC コンセントから AC アダプタを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちに AC コンセントから AC アダプタを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

注　意

本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。

火災や感電、故障の原因になります。

本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用しないでください。

・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
・直射日光のあたるところ
・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
・静電気の発生するところ、火気の周辺

長期間、本製品を使用しないときは、AC アダプタを抜いておいてください。

目　次

プリントサーバ導入編　5

付録編　39



プリントサーバ導入編

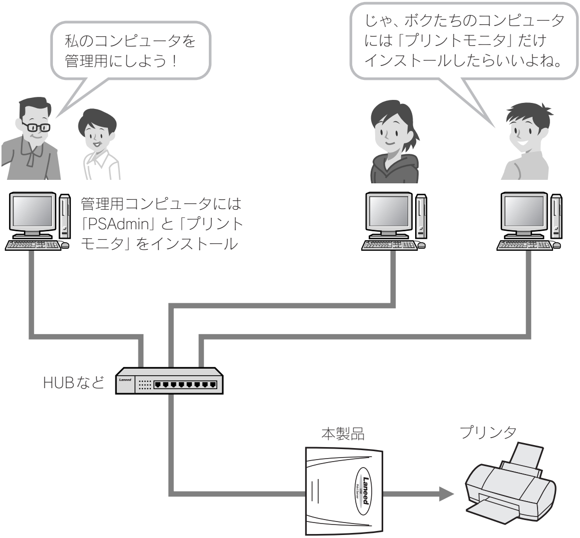
プリントサーバ導入編では、本製品をネットワークに導入する手順について説明します。導入手順はご使用のネットワーク環境により異なります。必ず、はじめに別紙「プリントサーバ導入ガイド」でネットワーク環境の「パターン」と「導入作業の流れ」を確認し、本製品をネットワークに接続しておいてください。その後、「導入作業の流れ」に従って、プリントサーバ導入編の該当ページ(Step 1～6)をお読みになり、各コンピュータで本製品を使用するための設定をおこなってください。

Step 1 管理用コンピュータを決めましょう

本製品をご使用のネットワークで使用できるように設定するには、ネットワーク上のいずれかのコンピュータに管理ソフト「PSAdmin」をインストールする必要があります。ネットワーク上のいずれかのコンピュータを管理用コンピュータに決めてください。

次のStep2「セットアッププログラムを実行しましょう」で、管理用コンピュータには「PSAdmin」をインストールします。このほか、ネットワーク上のすべてのコンピュータにネットワークを経由して印刷できるように「プリントモニタ」というプログラムをインストールします。

●ネットワーク上のコンピュータのいずれか 1 台を管理用コンピュータに決めます。



● PSAdmin について

PSAdmin はご使用のネットワークで本製品が使用できるよう設定するための管理ソフトです。インストール後に必要な設定をおこなってください。
また、PSAdmin は本製品のファームウェアのバージョンアップに使用したり、上級者の方が各種オプション機能を設定する場合にも使用します。
インストールと使い方については次ページ以降で説明しています。

管理用コンピュータを決めたら、次ページの Step2「セットアッププログラムを実行しましょう」へ進んでください。

Step 2 セットアッププログラムを実行しま

本製品に付属のセットアッププログラムを実行し、必要なソフトウェアをインストールします。ソフトウェアには以下の2種類があります。

プリントモニタ	本製品を経由して印刷を実行するためのプログラムです。本製品に接続したプリンタから印刷を実行する<u>すべてのコンピュータにインストールする必要があります</u>。
PSAdmin	本製品(プリントサーバ)を設定するのに必要です。このソフトウェアは<u>管理用コンピュータにだけインストールします</u>。

インストールの手順

説明の画面例はWindows XPを使用していますが他のOSでも操作手順は同じです。

1 ソフトウェアをインストールするコンピュータの電源を入れて、Windowsを起動します。

2 付属のセットアップディスク(CD-ROM)をドライブにセットします。しばらくするとインストールメニューが表示されますので、プリントサーバソフトウェアの導入 ボタンをクリックします。



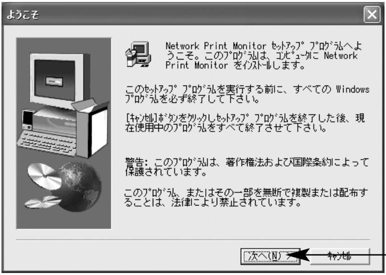
●自動的にインストールメニューが表示されない場合は

① [マイコンピュータ] などを使って CD-ROM の内容を開きます。

②「setup(.exe)」アイコンをダブルクリックします。

※操作①で CD-ROM アイコンをダブルクリックしただけで、インストールメニューが表示される場合もあります。

3 「ようこそ」と表示されますので、次へ ボタンをクリックします。



クリック

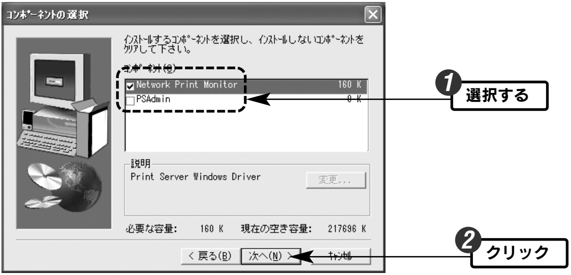
4 インストール先を指定します。通常はそのまま変更する必要はありませんので、次へ ボタンをクリックします。



インストール先を変更したい場合は、ここをクリックしてインストール先を指定します。

クリック

5 インストールするコンポーネント(ソフトウェア)を選択します。管理用コンピュータか、それ以外のコンピュータかで選択するコンポーネントが異なります。



●管理用コンピュータの場合

[Network Print Monitor]と[PSAdmin]の両方を有効☑にします。

●管理用以外のコンピュータの場合

[Network Print Monitor]だけを有効☑にします。

6 コンポーネントを選択したら、[次へ] ボタンをクリックします。



7 **セットアップが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、完了 ボタンをクリックします。**



8 **インストールメニューの 終了 ボタンをクリックします。**

9 **これでインストールは完了です。このあとはご使用の環境に応じた設定が必要です。**

●パターン 1(DHCP サーバ機能があるネットワーク)の場合
→ P24 Step4「本製品の設定をしましょう」へ進みます。

●パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)の場合
→ P12 Step3「IP アドレスを設定しましょう」へ進みます。

Step3 IP アドレスを設定しましょう

別紙「プリントサーバ導入ガイド」で本製品を導入する環境を調べたとき、パターン 1(DHCP サーバ機能があるネットワーク)に当てはまった場合はこの作業は必要ありません。P24 Step4「本製品の設定をしましょう」へ進んでください。

別紙「プリントサーバ導入ガイド」で本製品を導入する環境を調べたとき、**「パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)」**に当てはまった場合は、このステップでコンピュータの IP アドレスを確認または設定する必要があります。

●すでに使用中のネットワークに本製品を追加する場合

この場合はネットワーク上の各コンピュータの IP アドレスを確認し、その IP アドレスを元に本製品の IP アドレスを設定する必要があります。ただし、すでにご使用のネットワークの IP アドレスがわかっている場合は、**P24 Step4「本製品の設定をしましょう」へ進んでください。**

確認の方法はコンピュータが使用する OS によって異なります。
Windows XP または Windows 2000 の場合→ P14 へ進みます。
Windows Me または Windows 98SE の場合→ P18 へ進みます。

●新しく構築するネットワークに本製品を使用する場合

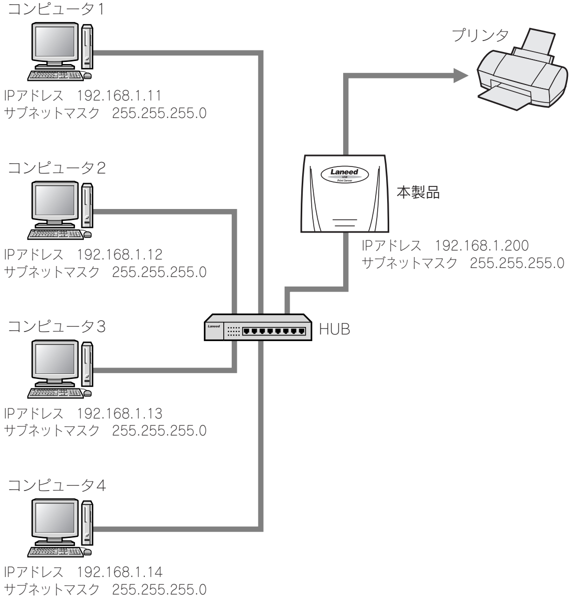
この場合はネットワーク上のすべてのコンピュータに手動で IP アドレスを割り当てる必要があります。このあとの説明をお読みになり各コンピュータに IP アドレスを割り当ててください。

設定の方法はコンピュータが使用する OS によって異なります。
Windows XP または Windows 2000 の場合→ P14 へ進みます。
Windows Me または Windows 98SE の場合→ P18 へ進みます。

特定の IP アドレスを使用する必要がある場合を除けば、次ページの構成例と同じ IP アドレスでネットワークを構築することをお勧めします。

●パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)の構成例

IP アドレスはご使用のネットワークによって数値が異なります。



MEMO **デフォルトゲートウェイについて**

Windows XP/2000 では、デフォルトゲートウェイの入力が必要です。この構成例を参考にされる場合は「192.168.1.254」を入力してください。

Windows XP/2000 での確認と設定

説明の画面例は Windows XP を使用していますが Windows 2000 でも操作手順は同じです。

1 ローカルエリア接続のプロパティを表示します。Windows XP と Windows 2000 で表示方法が異なります。

● Windows XP の場合

※複数のユーザーアカウントを使用している場合は、「コンピュータ管理者」権限があるユーザーアカウントでログオンしてください。詳しくは→ P23

①[スタート]→[コントロールパネル]を選択します。
②〈コントロールパネル〉画面にある[ネットワークとインターネット接続]を選択します。クラシック表示の場合は[ネットワーク接続]アイコンをダブルクリックし、手順 **2** へ進みます。
③〈ネットワークとインターネット接続〉画面にある「コントロールパネルを選んで実行します」の[ネットワーク接続]を選択します。

● Windows 2000 の場合

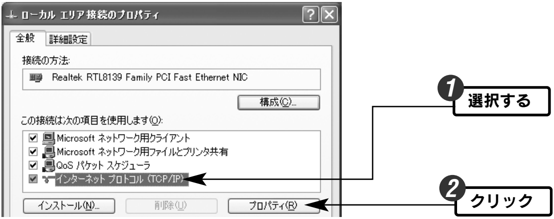
① Windows 2000 には Administrator 権限でログオンしておきます。
②[スタート]→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]を選択します。

2 「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。



※[ローカルエリア接続]の名称は、アダプタをインストールした環境によって変わります。

3 **インターネットプロトコル(TCP/IP)を選択し、プロパティ ボタンをクリックします。**

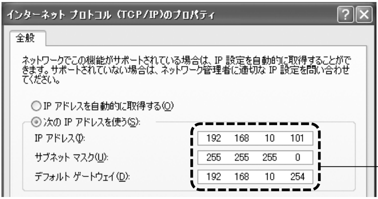


MEMO
プロパティ ボタンが選択できない状態の場合
[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を有効 ☑ にします。

4 **すでに使用中のネットワークの場合は現在の IP アドレスを確認します。新しくネットワークを構築する場合は IP アドレスを設定します。**

●すでに使用中のネットワークの場合

[次の IP アドレスを使う]が選択されており、IP アドレス等の数値が設定されています。各項目の設定値をメモします。



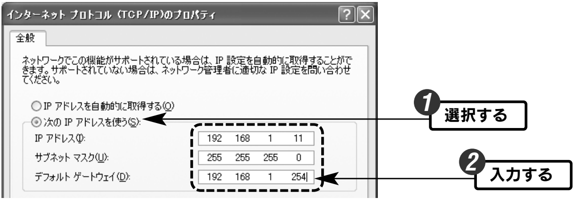
画面の数値は一例です。
実際にはご使用の環境の
数値が表示されます。

この部分をメモする

IP アドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	

●新しくネットワークを構築する場合

[次の IP アドレスを使う]を選択し、IP アドレス等の数値を入力します。

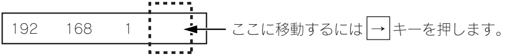


どんな数値を入力したらよいのかわからない場合

ホームユースや SOHO などで、特に決まった数値を入力する必要がないネットワーク環境では、P13「パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)の構成例」の図を参考に入力します。

- IP アドレスは「192.168.1.11」から順に各コンピュータに割り当ててください。同じ数値のコンピュータが複数あると動作しません。
- サブネットマスクは「255.255.255.0」にしてください。
- デフォルトゲートウェイは「192.168.1.254」にしてください。
- サブネットマスクとデフォルトゲートウェイはすべてのコンピュータで同じ数値にしてください。

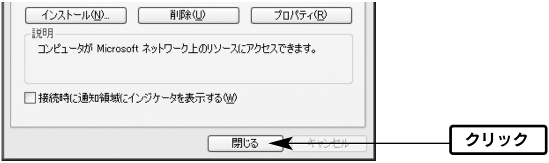
MEMO 3 桁未満の数値を入力したあと右のブロックへ移動する場合は、キーボードの [→] キーを押してください。



5 **入力が終われば、OK ボタンをクリックします。**



6 **〈ローカルエリア接続のプロパティ〉画面を閉じます。**



・Windows XP では 閉じる ボタンをクリックします。ただし、手順 5 で キャンセル ボタンをクリックした場合は OK ボタンが表示されます。
・ Windows 2000 では OK ボタンをクリックします。

7 **これで IP アドレスの確認と設定は完了です。このあとは設定中のコンピュータによって進む作業が異なります。**

●管理用コンピュータを設定している場合

→ P24 Step4「本製品の設定をしましょう」へ進みます。

●管理用以外のコンピュータを設定している場合

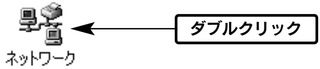
→ P28 Step5「プリンタドライバをインストールしましょう」へ進みます。

Windows Me/98SE での確認と設定

説明の画面例は Windows Me を使用していますが Windows 98SE でも操作手順は同じです。ただし、Windows 98SE では一部の項目の名称が多少異なることがあります。

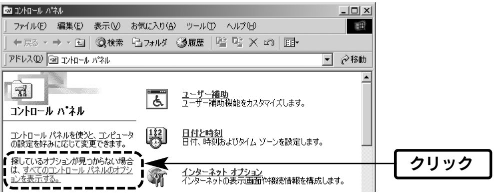
1 **[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を選択します。**

2 **コントロールパネルにある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。**

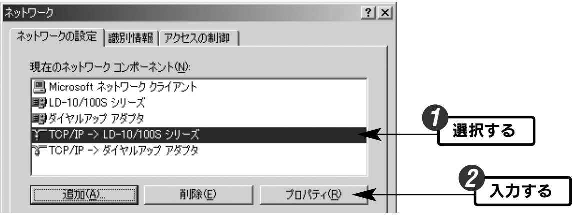


MEMO

Windows Me で一部の機能しか表示されていない場合
この場合は[ネットワーク]アイコンが表示されません。〈コントロールパネル〉画面の左側の説明にある「すべてのコントロール パネルオプションを表示する。」をクリックすると表示されます。



3 「TCP/IP」を選択し、プロパティ ボタンをクリックします。



※上の画面は画面例です。実際に表示されるコンポーネントの内容とLAN アダプタの名称はご使用の環境によって異なりますので画面例と同じではありません。

MEMO

● TCP/IP の表示について

「TCP/IP」のあとに「->(アダプタ名)」が表示されている場合は、「TCP/IP->(実際にご使用のLAN アダプタ名)」のほうを選択してください。なお、「ダイヤルアップ アダプタ」はモデム/TA 用のものでLAN アダプタではありません。



画面例は「LD-10/100S シリーズ」というLAN アダプタ(ドライバ)を使用している場合です。実際の画面では、それぞれでご使用のLAN アダプタ(ドライバ)名が表示されます。

● TCP/IP プロトコルが見あたらない場合

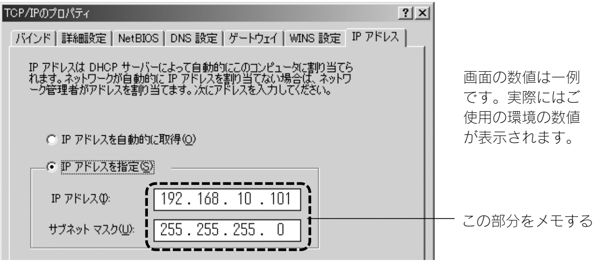
次の手順でTCP/IP プロトコルを追加してください。

① 〈ネットワーク〉画面にある 追加 ボタンをクリックします。
② 「プロトコル」を選択し、追加 ボタンをクリックします。
③ 「TCP/IP」を選択し、OK ボタンをクリックします。

4 すでに使用中のネットワークの場合は現在の IP アドレスを確認します。新しくネットワークを構築する場合は IP アドレスを設定します。

●すでに使用中のネットワークの場合

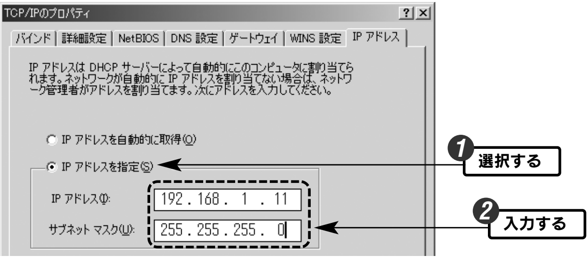
[IP アドレスを指定]が選択されており、IP アドレス等の数値が設定されています。各項目の設定値をメモします。



IP アドレス	
サブネットマスク	

●新しくネットワークを構築する場合

[IP アドレスを指定]を選択し、IP アドレス等の数値を入力します。

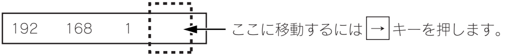


どんな数値を入力したらよいのかわからない場合

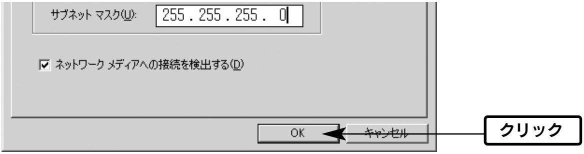
ホームユースや SOHO などで、特に決まった数値を入力する必要がないネットワーク環境では、P13「パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)の構成例」の図を参考に入力します。

- IP アドレスは「192.168.1.11」から順に各コンピュータに割り振ってください。同じ数値のコンピュータが複数あると動作しません。
- サブネットマスクは「255.255.255.0」にしてください。
- サブネットマスクはすべてのコンピュータで同じ数値にしてください。

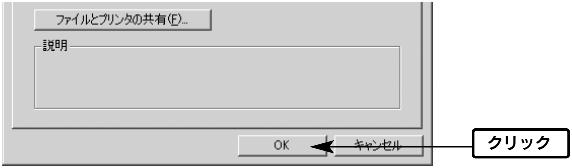
MEMO 3 桁未満の数値を入力したあと右のブロックへ移動する場合は、キーボードの → キーを押してください。



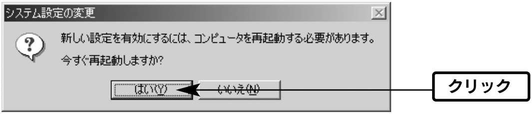
5 入力が終われば、 OK ボタンをクリックします。



6 〈ネットワーク〉画面に戻りますので、 OK ボタンをクリックします。



7 再起動を促すメッセージが表示されますので、はい ボタンをクリックします。



・ Windows が再起動します。

8 これで IP アドレスの確認と設定は完了です。このあとは設定中のコンピュータによって進む作業が異なります。

●管理用コンピュータを設定している場合

→ P24 Step4「本製品の設定をしましょう」へ進みます。

●管理用以外のコンピュータを設定している場合

→ P28 Step5「プリンタドライバをインストールしましょう」へ進みます。

Windows XP の管理者権限について

Windows XP を起動すると、「開始するにはユーザー名をクリックしてください。」と表示されることがあります。これは複数のユーザーアカウントが登録されているためです。このような場合は、必ず「コンピュータの管理者」の権限を持つアカウントでログオンしてください。どのユーザーが「コンピュータ管理者」であるか分からない場合は、[スタート]ボタン→[コンロトール]→[ユーザーアカウント]を選択してください。

画面の下にある現在登録されているアカウントを見ると、管理者権限のあるアカウントには「コンピュータの管理者」と表示されています。



Step 4 本製品の設定をしましょう

管理用コンピュータにインストールした管理ソフト「PSAdmin」を使って本製品(プリントサーバ)の設定をします。なお、ここでは画面例にWindows XPを使用していますが、他のOSでも操作手順は同じです。

この作業は管理用コンピュータでだけおこないます。管理用以外のコンピュータは、P28 Step5「プリンタドライバをインストールしましょう」へ進んでください。

1 ①ルータ、HUB(いずれも使用している場合)→②プリントサーバ→③管理用コンピュータの順序で各機器の電源を入れます。

・プリンタの電源は入れなくてもかまいません。

2 管理用コンピュータのWindowsが起動したら、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[PSAdmin]を選択します。

・しばらくすると、PSAdminが起動します。
・インストール先のプログラムフォルダを変更している場合は、変更した場所から起動してください。

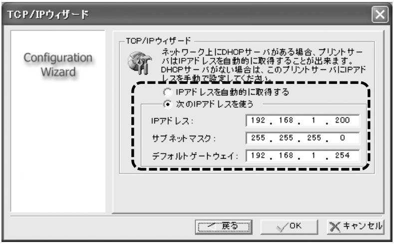
3 ツールバーにある (ウィザード)アイコンをクリックします。



4 「TCP/IP ウィザード」を選択し、次へ ボタンをクリックします。

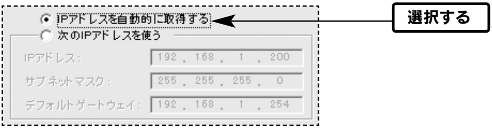


5 ご使用になるネットワーク環境に合わせて設定します。



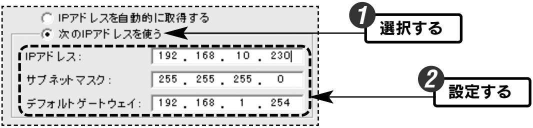
●パターン 1(DHCP サーバ機能があるネットワーク)の場合

[IP アドレスを自動的に取得する]を選択し、手順 6 へ進みます。



●パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)の場合

[次の IP アドレスを使う]を選択し、IP アドレスなどを設定し、手順 **6** へ進みます。



新しくネットワークを構築した場合

P13「パターン 2(DHCP サーバ機能がないネットワーク)の構成例」の図を参考にしている場合、IP アドレスには「192.168.1.200」を入力してください。サブネットマスクには「255.255.255.0」を、デフォルトゲートウェイには「192.168.1.254」を入力してください。

すでにあるネットワークに本製品(プリントサーバ)を追加した場合

Step3 の手順 **4** でメモした内容を元に設定します。このとき IP アドレスの 4 ブロック目はネットワーク上のコンピュータなどが使用していない数値を設定します。

(例)メモした IP アドレスが「192.168.10.xxx」だった場合

192 . 168 . 10 . 200

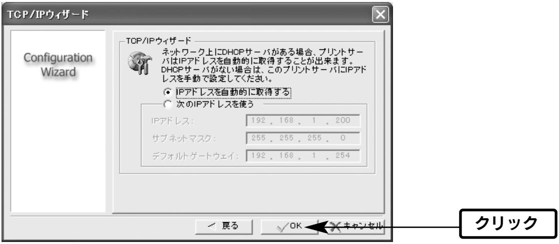
左から 3 ブロックまではメモした数値を入力し、4 ブロック目にはネットワーク上の他の機器が使用していない数値を入力します。

注意 **パターン 2 の場合、ネットワークに接続しているコンピュータなどの IP アドレスと重ならないように設定してください。**

MEMO 3 桁未満の数値を入力したあと右のブロックへ移動する場合は、キーボードの → キーを押してください。

192 168 1 ← ここに移動するには → キーを押します。

6 **設定が終われば、OK ボタンをクリックします。**



7 **プリントサーバが自動的に再起動します。メイン画面の[デバイスの詳細]にある「TCP/IP」の詳細を表示すると、設定した IP アドレスなどが表示されます。**



MEMO [IP アドレスを自動的に取得する]を選択している場合は、DHCP サーバより自動取得した IP アドレスが表示されます。

8 **画面右上のクローズボックス  をクリックし、PSAdmin を終了します。これで本製品(プリントサーバ)の設定は完了です。このあとは、次ページの Step5「プリンタドライバをインストールしましょう」へ進みます。**

Step 5 プリンタドライバをインストールし

ネットワーク上の各コンピュータに、プリンタ本体に付属のプリンタドライバをインストールします。プリンタ本体の説明書をお読みになり、プリンタドライバをネットワーク上のすべてのコンピュータにインストールしてください。

> 注意
> **本製品に接続したプリンタのプリンタドライバがインストールされていないコンピュータからは印刷することはできません。**

ここでいうプリンタドライバのインストール作業とは、プリンタ本体をコンピュータに直接接続して使用する場合と同じプリンタドライバをインストールすることです。プリンタによってはユーティリティと同時にインストールされる場合もあります。プリンタ本体の説明書をお読みになり、コンピュータに直接接続する場合と同じようにインストール作業を実行してください。



プリンタドライバ等の注意事項

●プリンタドライバのインストーラの中には、インストール中にプリンタ本体を検索するものがあります。ネットワーク経由でプリンタが接続されている場合、いつまでも検索中になることがあります。このような場合は検索を中止したうえでインストールを続けてください。

●どのプリンタポートを使用するかを尋ねられた場合は、仮に「LPT1」を選択してください。実際に使用するプリンタポートはこのあとのStep6「プリンタポートの設定とテスト印刷をしましょう」で設定します。

●本製品(プリントサーバ)を経由してプリンタを使用する場合、プリンタに付属のユーティリティの一部の機能(用紙やインクの残量など)が使用できなくなる場合があります。

●パラレルタイプのプリンタの場合、本製品からプリンタへデータを転送する速度が、コンピュータから本製品へ転送する速度よりも遅い場合があります。このような場合は印刷エラーが発生することがありますので、P44「詳細設定タブ」の説明をお読みになり転送速度を遅くしてください。

プリンタドライバのインストールが終われば、次ページのStep6「プリンタポートの設定とテスト印刷をしましょう」へ進んでください。このステップで作業が完了します。

Step 6 プリンタポートの設定とテスト印刷

いよいよ最後のステップです。プリンタポートを設定してテスト印刷を実行します。無事に印刷できれば作業はすべて完了です。プリンタポートの設定方法はご使用になるOSによって異なりますので設定するコンピュータが使用しているOSに合わせて説明をお読みください。

Windows XPまたはWindows 2000の場合→このあとの説明へ進みます。
Windows MeまたはWindows 98SEの場合→P33へ進みます。

MEMO プリンタポートを設定する前に、①本製品とプリンタをネットワークに接続する、②セットアッププログラムを実行する、③プリンタドライバをインストールするという作業を完了しておく必要があります。

Windows XP/2000でポートを設定する

ここでは例として「EPSON PM-950C」というプリンタを接続しています。表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変化します。また、説明の画面例はWindows XPを使用していますがWindows 2000でも操作手順は同じです。

1 プリンタアイコンを表示します。Windows XPとWindows 2000で表示方法が異なります。

● Windows XPの場合

①[スタート]ボタン→[コントロールパネル]を選択します。

②〈コントロールパネル〉画面にある[プリンタとその他のハードウェア]を選択します。クラシック表示の場合は[プリンタとFAX]アイコンをダブルクリックし、手順 2 へ進みます。

③〈プリンタとその他のハードウェア〉画面にある[プリンタとFAX]を選択します。

● Windows 2000の場合

[スタート]ボタン→[設定]→[プリンタ]を選択します。

をしましょう

2 **実際にご使用になるプリンタ名のアイコンを右クリックし、メニューの[プロパティ]を選択します。**

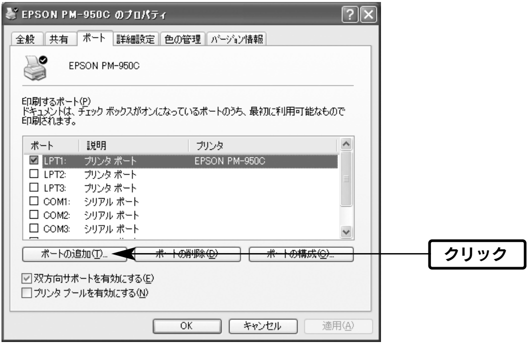


・Windows 2000 では〈プリンタ〉画面になります。

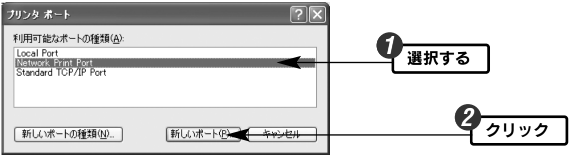
3 **プロパティ画面が表示されますので【ポート】タブをクリックします。**



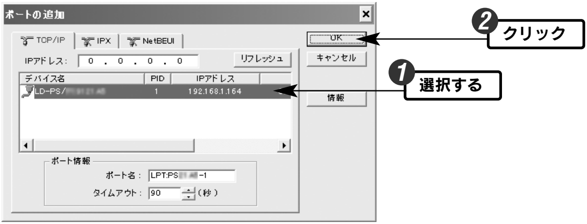
4 **ポートの追加 ボタンをクリックします。**



5 **[Network Print Port]を選択し、新しいポート ボタンをクリックします。**

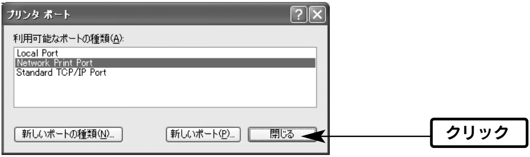


6 **【TCP/IP】タブが表示されます。デバイス名の[LP-PS/・・・・]を選択し、 OK ボタンをクリックします。**

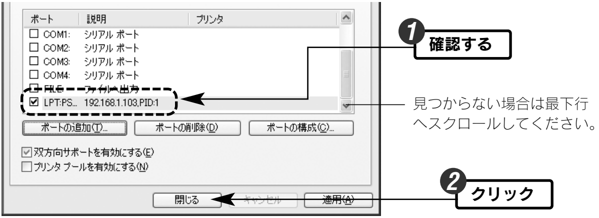


・LD-PS/P1 の場合は「LD-PS/P1(MAC アドレス)」と表示され、LD-PS/U1 の場合は「LD-PS/U1(MAC アドレス)」と表示されます。(MAC アドレス)の部分には本製品の MAC アドレス下位 6 桁が表示されます。

7 **〈プリンタポート〉画面に戻りますので、 閉じる ボタンをクリックします。**



8 [ポート]に「LPT:PSxxxx-1」と表示され、[説明]に本製品のIPアドレスが表示され、チェックボックスが有効☑になっていることを確認します。次に、閉じる ボタンをクリックします。



・[ポート]を表示するセル幅が狭いため、すべての文字が表示されないことがあります。
・「xxxx」の部分には本製品のMACアドレスの下位4桁が表示されます。

9 プリンタのプロパティの 閉じる ボタンをクリックします。次に〈プリンタとFAX〉または〈プリンタ〉画面を閉じます。

10 これでプリンタポートの設定は完了です。このあとは、P37「テスト印刷を実行しましょう」へ進みます。

Windows Me/98SEでポートを設定する

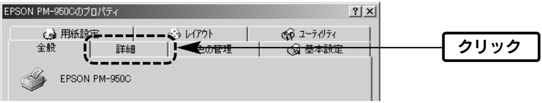
ここでは例として「EPSON PM-950C」というプリンタを接続しています。表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変化します。また、画面例はWindows Meを使用していますがWindows 98SEでも操作手順は同じです。

1 [スタート]ボタン→[設定]→[プリンタ]を選択します。

2 〈プリンタ〉画面で、使用するプリンタ名のアイコンを右クリックし、メニューの[プロパティ]を選択します。

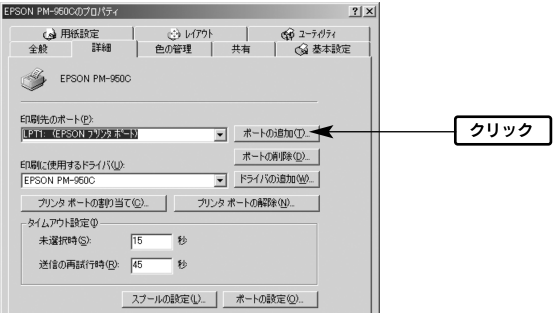


3 【詳細】タブをクリックします。

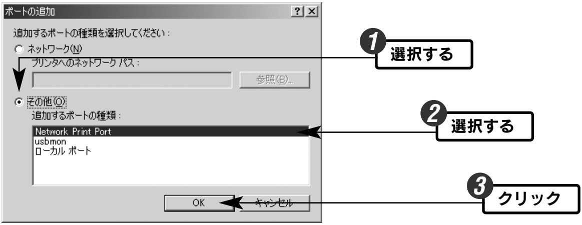


・表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変化します。

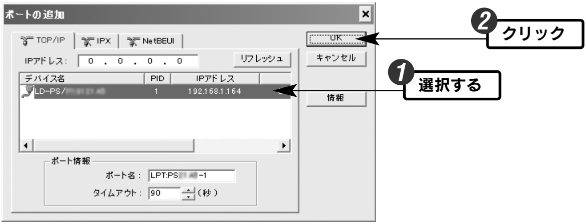
4 ポートの追加 ボタンをクリックします。



5 **「その他」を選択してから「Network Print Port」を選択し、 OK ボタンをクリックします。**



6 **【TCP/IP】タブが表示されます。デバイス名の[LD-PS/・・・・]を選択し、 OK ボタンをクリックします。**



・LD-PS/P1 の場合は「LD-PS/P1(MAC アドレス)」と表示され、LD-PS/U1 の場合は「LD-PS/U1(MAC アドレス)」と表示されます。(MAC アドレス)の部分には本製品の MAC アドレス下位 6 桁が表示されます。

7 「印刷先のポート」に「LPT:PSxxxx-1（本製品の IP アドレス, PID:1)」と表示されていることを確認し、OK ボタンをクリックします。



・ xxxx の部分には本製品の MAC アドレスの下 4 桁が表示されます。

8 〈プリンタ〉画面を閉じます。これで、プリンタのポートの設定は完了です。このあとは、次ページの「テスト印刷を実行しましょう」へ進みます。

テスト印刷を実行しましょう

プリントサーバ(本製品)を経由して印刷できるかテストします。印刷設定などは実際にご使用になるプリンタの画面に合わせて設定してください。画面例はWindows XPを使用していますが他のOSでも操作手順は同じです。

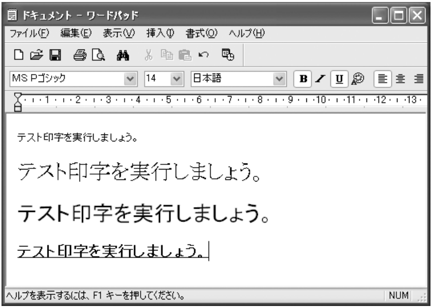
MEMO **ネットワーク上の機器の電源について**
本製品を経由して印刷を実行するには、印刷を実行するコンピュータ以外に、ルータ・HUBの電源(ネットワークに存在する場合)、本製品、プリンタの電源を入れておく必要があります。

1 プリンタの電源が入っていることを確認します。

2 Windows 標準のワープロ機能であるワードパッドを起動します。

・[スタート]→[(すべての)プログラム]→[アクセサリ]から選択できます。
・他のアプリケーションを使用してもかまいません。

3 適当な文字を入力し、文字の種類や大きさを変えたり、修飾機能を使ったりしてサンプル文書を作成します。



4 **[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。**

5 **印刷 ボタンをクリックします。**



6 **正常に印刷できていれば、これですべての作業は完了です。**

・テストに使用したアプリケーションを終了します。

> **MEMO** これで本製品に関するすべての設定は完了です。同じ手順で管理用以外のコンピュータも設定してください。なお、管理用以外のコンピュータはStep4「本製品を設定しましょう」の作業は不要です。



付　録　編

付録編では以下のことについて説明していますので必要に応じてお読みください。

- 管理ソフト「PSAdmin」を使って設定できる本製品のオプション機能
- 本製品のWeb版の設定ユーティリティについての説明
- トラブルが発生した場合の対応方法
- サポートおよび製品の保証のご案内

付録 1 PSAdminのリファレンス

管理用コンピュータにインストールした管理ソフト「PSAdmin」には、いろいろな機能があります。ここではPSAdminで設定可能な機能について説明していますので必要に応じてお読みください。

メイン画面の内容



ネットワーク上の本製品がリストで表示されます。

リストで選択した本製品の情報が表示されます。
+ をクリックすると、より詳しい情報が表示されます。

●ツールバーのおもな項目

	リストで選択している本製品のプロパティを表示します。詳しくは次ページ「プロパティ画面」をお読みください。
	登録されているウィザード機能を使用できます。現在のバージョンではTCP/IPのIPアドレス設定が登録されています。使用方法については、P24 Step4「本製品の設定をしましょう」を参照してください。
	リストで選択しているプリントサーバを再起動します。
	本製品のファームウェアをアップデートします。アップデートの方法はP45「ファームウェアをアップデートする」をお読みください。
	接続されている本製品を再検索し、内容を更新します。
	デバイスの詳細ウィンドウの表示/非表示を切り替えます。

プロパティ画面

ツールバーの （プロパティ）ボタンをクリックすると本製品のプロパティが表示されます。設定を変更した場合は、必ず OK ボタンをクリックして画面を閉じてください。

一般情報タブ



●一般情報

[デバイス名]ではプリントサーバの名称を設定します。初期値はLD-PS/P1の場合は「LD-PS/P1(MAC アドレス)」と表示され、LD-PS/U1 の場合は「LD-PS/U1(MAC アドレス)」と表示されます。(MAC アドレス)の部分には本製品の MAC アドレス下位 6 桁が表示されます。複数のプリントサーバを使用している場合は、同じ名称にならないように設定してください。入力できる文字については下記の注意を参照してください。

> **MEMO**
> サーバ名に使用できる文字は半角 15 文字まででです。英数字のほか「-」が使用できます。大文字/小文字は区別されません。全角文字を使用した場合、環境によっては正常に動作しません。また、以下の名称と重ならないように設定してください。
> ・Novell NetWare ファイルサーバ
> ・Novell ネットワーク用に構成されたプリントサーバ
> ・Microsoft ネットワーククライアントまたはサーバ

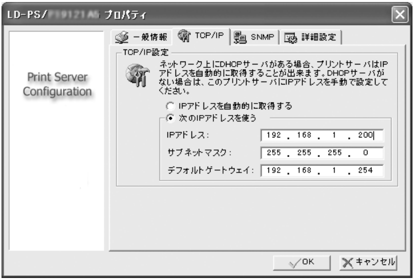
●パスワード変更

本製品を設定するためのパスワードを設定できます。初期値ではパスワードは設定されていません。半角英数字 8 文字まで入力できます。「新しいパスワード」にパスワードを入力したあと、「パスワードの確認」に同じパスワードを入力し、 OK ボタンをクリックします。



MEMO パスワードは WEB ブラウザ対応の設定ユーティリティ(→ P47)のパスワードと共通です。どちらか一方を設定すると、もう一方でもパスワードの入力が必要になります。

TCP/IP タブ



● IP アドレスを自動的に取得する

DHCP サーバ機能をご使用の場合、この項目を選択すると、自動的に本製品の IP アドレス等を取得することができます。ルータなどの DHCP サーバ機能をご使用の場合はこちらを選択します。

●次の IP アドレスを使う

DHCP サーバ機能がない場合はこちらを選択し、実際のネットワークに合わせて IP アドレスなどを入力します。

SNMP タブ

SNMP(Simple Network Management Protocol)はネットワークを管理するためのプロトコルです。異なるメーカーのネットワーク機器が混在する環境でも、それらの機器を集中管理することができます。
本製品は SNMP Management Information Base MIB-II をサポートし、2 つまでのコミュニティ名を設定できます。



●コンタクト

本製品の管理責任者の氏名や連絡先などの情報を入力します。

●ロケーション

IPP(インターネットからの印字)を使用する場合にプリンタの情報を入力します。ただし、本製品はこの機能を現在はサポートしていません。

●許可する SNMP コミュニティ名

コミュニティ名を設定します。半角英数字 32 文字まで入力できます。また、各コミュニティのアクセス件を設定します。(次ページへ続く)

追加	コミュニティを 2 つまで登録できます。コミュニティ名と権限を設定します。[Read-Only]は読み出し専用に、[Read-Write]は読み書き可能にします。
修正	リストで選択しているコミュニティの権限と名称を修正できます。
削除	リストで選択しているコミュニティを削除します。

● SNMP トラップ

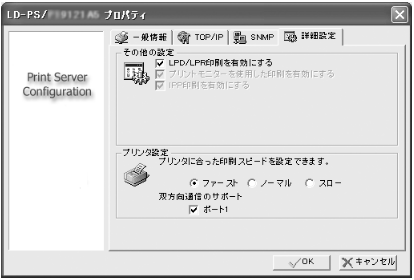
SNMP トラップを有効にするかどうかを指定します。

●トラップの配信先の指定

「SNMP トラップ」を有効にした場合に、トラップの配信先を設定できます。配信先 IP1、配信先 IP2 には、SNMP トラップホストの IP アドレスを入力します。

詳細設定タブ

プリンタや印刷に関する設定ができます。プリンタの設定はパラレルタイプ“LD-PS/P1”のみ設定できます。



●その他の設定

・ LPD/LPR 印刷を有効にする

本製品を経由してプリンタから印刷する場合、この項目を有効 ☑ にしておく必要があります。また、他の 2 項目は固定で変更できません。

●プリンタ設定

・印刷スピード

プリンタの印刷能力に合わせて本製品からプリンタへ送信するデータ転送速度を調整することができます。通常は初期値で問題ありませんが、途中で印刷が止まるなど印刷エラーが起こる場合に、ノーマルまたはスローに設定を変更してみてください。

・双方向通信のサポート

双方向通信が可能な場合にプリント状況をタスクトレイの印刷キューに送ることができます。通常は有効 ☑ のままにしてください。
なお、この機能はプリンタ独自のユーティリティへの双方向通信をサポートするものではありません。

ファームウェアをアップデートする

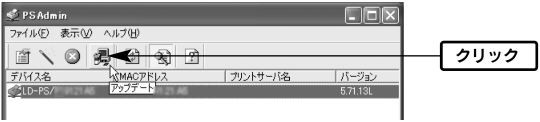
本製品のファームウェアをアップデートすることで動作が安定し、新しい機能が追加されます。最新ファームウェアについては、弊社のホームページ(http://www.elecom.co.jp)よりダウンロードしてください。なお、アップデート作業には管理用コンピュータを使用します。

1 管理用コンピュータにダウンロードしたアップデートファイル(xxx.bin)を PSAdmin のプログラムフォルダにコピーします。

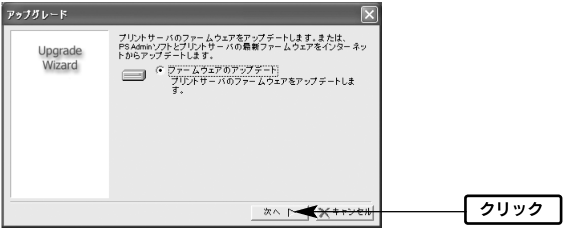
MEMO
通常は Program Files フォルダ内の「Network Print Monitor」フォルダ(c:¥Program Files¥Network Print Monitor)にあります。プログラムをインストールするときにインストール先を変更している場合は、そのフォルダにコピーします。

2 **PSAdmin を起動します。**

3 **ツールバーにある (アップデート)アイコンをクリックします。**



4 **次へ ボタンをクリックします。**



5 **自動的にアップデートが始まります。**



6 **アップデートが終わるとプリントサーバが再起動します。これでアップデート作業は完了です。**

付録 2 Web設定ユーティリティについて

本製品にはWEBブラウザに対応した設定ユーティリティがあります。

表示方法

1 WEBブラウザを起動します。

2 [アドレス]に「http://(本製品のIPアドレス)」を入力し、Enter キーを押します。



MEMO

本製品のIPアドレス

本製品の初期値のIPアドレスは192.168.1.200です。DHCPサーバ機能を使用している場合など現在のIPアドレスがわからない場合は、管理コンピュータからPSAdminを起動して確認してください。

●メイン画面(→P40)の下半分に表示される情報ウィンドウの「TCP/IP」の ＋ をクリックするとIPアドレスが表示されます。

●ツールバーのプロパティボタンをクリックし、TCP/IPタブでIPアドレスを確認することもできます(→P42)。

3 設定ユーティリティが表示されます。

各メニューの内容

設定ユーティリティの各メニューの内容について説明します。



●ステータス

本製品の現在の状態を表示します。設定を変更したい場合は「セットアップ」で変更します。

●セットアップ

メニューのシステム、プリンタ(LD-PS/P1 のみ)、TCP/IP、SNMP の各ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。各項目の内容についてはP40 付録 1「PSAdmin のリファレンス」をお読みください。

設定を変更した場合は［保存］ボタンをクリックし、再起動してください。

●初期化

本製品を工場出荷時の設定内容に戻します。メニューの［初期化］ボタンをクリックすると、確認のメッセージが表示されますので［OK］ボタンをクリックしてください。

●再起動

設定を変更した場合に本製品を再起動します。メニューの［再起動］ボタンをクリックすると、確認のメッセージが表示されますので［OK］ボタンをクリックしてください。

付録3 こんなときは

■どのコンピュータからも印刷できない

●必要な設定をすべてのコンピュータにおこないましたか？

→別紙「プリントサーバ導入ガイド」の「導入作業の流れ」をお読みになり、すべての作業が完了しているかを確認してください。

●機器の電源は入っていますか？

→印刷を実行するコンピュータの電源以外に、ルータ/HUB(使用している場合)、プリンタ、本製品の電源を入れておく必要があります。また、ルータをご使用の場合、最初にルータの電源を入れるようにしてください。

●各機器のケーブルは正しく接続されていますか？

→別紙「プリントサーバ導入ガイド」の接続の説明をお読みなり、正しく接続されていることを確認してください。

●DHCP サーバ機能がないネットワークの場合、IP アドレスの設定はしましたか？

→DHCP サーバ機能がないネットワークでは、各コンピュータの TCP/IP プロトコル設定で、IP アドレス、サブネットマスクなどを手動で設定する必要があります。また、同じネットワーク上のコンピュータの IP アドレスは重複しないように設定する必要があります。以下の該当ページの説明を参考に TCP/IP プロトコルの設定を確認してください。

Windows XP/2000 の場合→ P14
Windows Me/98SE の場合→ P18

■特定のコンピュータから印刷できない

●そのコンピュータの TCP/IP プロトコルは使用可能になっていますか。IP アドレスの設定は正しいですか？

A. ネットワーク上の各コンピュータは、TCP/IP プロトコルが使用可能な状態にしておく必要がります。

(次ページへ続く)

B. DHCP サーバ機能がある場合は、IP アドレスが自動取得されるように設定しておく必要があります。

C. DHCP サーバ機能がない場合は、IP アドレスを手動で割り当てる必要があります。このとき、ほかのコンピュータの IP アドレスと重複してはいけません。

A・B・C いずれの場合も以下の該当ページの説明を参考に TCP/IP プロトコルの設定を確認してください。

Windows XP/2000 の場合→ P14
Windows Me/98SE の場合→ P18

●プリンタドライバはインストールしましたか？

→各コンピュータには、プリンタを直接接続して印刷するときと同じようにプリンタドライバをインストールする必要があります。→ P28

●プリントモニタをインストールしましたか？

→本製品を経由してプリンタから印刷するには、本製品の CD-ROM に収録されているプリントモニタというソフトウェアをインストールする必要があります。→ P8

●プリンタのプロパティでポートを設定しましたか？

→プリンタのドライバおよびプリントモニタをインストールした後に、ご使用になるプリンタのプロパティでポートを設定する必要があります。→ P30

■パラレルタイプのプリンタで印刷エラーが発生する。

●コンピュータ→本製品のデータ転送速度が速すぎるのかも知れません。

→P44「詳細設定」タブの「プリンタ設定」をお読みなり、転送速度を遅くしてみてください。

■コンピュータの IP アドレスがわからない。

→次ページの説明を参考にして確認してください。

コンピュータのIPアドレスを知りたいとき

A. Windows XP/2000の場合

コマンドプロンプトを表示し、「ipconfig」を実行してください。

(例)Windows XPでの実行方法

①[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を選択します。

②「>」の後ろでカーソル点滅していますので、キーボードから「ipconfig」と入力し、Enter キーを押します。

③IPアドレス等が表示されます。

```
C:¥Documents and Settings¥user>ipconfig

Windows IP Configuration


Ethernet adapter ローカル エリア接続:

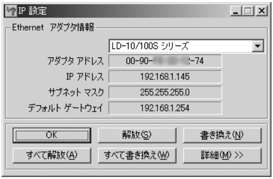
        Connection-specific DNS Suffix  . : WorkGroup
        IP Address. . . . . . . . . . . . : 192.168.1.16
        Subnet Mask . . . . . . . . . . . : 255.255.255.0
        Default Gateway . . . . . . . . . : 192.168.1.254
```

B. Windows Me/98SEの場合

①[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選択します。

②「名前」に「winipcfg」と入力し、OK ボタンをクリックします。

③〈IP設定〉画面が表示されます。終了するときは、画面右上の X をクリックします。



●もし、IPアドレス、サブネットマスクなどが正常に取得できていないようであれば、すべて書き換え ボタンをクリックします。

●IPアドレス自体が取得できない場合は、クライアントが正常にネットワークに接続されていないか、ルータなどのDHCPサーバ機能が「使用しない」に設定されているなどが原因として考えられます。

付録 4 製品の保証とサービス

製品の保証とサービス

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より 1 年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障

・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損

・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

●修理の依頼

次ページ「修理の依頼」をお読みください。

●その他のご質問などに関して

次ページ付録 5「サポートサービスについて」をお読みください。

ユーザ登録

製品の導入が完了したらインターネットからユーザ登録をおこなってください。

●オンラインでの登録(弊社ラニード・ホームページから登録が可能です)

トップページ左にある「ユーザ登録」からアクセスしてください。

ホームページアドレス： http://www.elecom.co.jp

付録 5 サポートサービスについて

ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニード・サポートセンターへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報に関しては、FAX情報、インターネットでも提供しております。なお、サポートサービスを受けるためには、必ずユーザ登録をおこなってください。

●ラニード･サポートセンター

TEL ： 03-3444-5571　　FAX ： 03-3444-8205

受付時間： 月～金曜日　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00
(夏期･年末年始特定休業日、祝祭日は除きます)
※ FAXによる受信は24時間おこなっております。

●インターネット

http://www.elecom.co.jp

● FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。
ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます)
[5][5][9][9][0][0]

電話番号

東　京：	03-3940-6000	大　阪：	06-6455-6000
名古屋：	052-453-6000	福　岡：	092-482-6000
札　幌：	011-210-6000	仙　台：	022-268-6000
広　島：	082-223-6000		

●修理の依頼

本製品が故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入したものを添えてご連絡ください。なお、保証期間内と保証期間外(次ページ参照)で連絡先が異なります。

保証期間内の場合

まずは、上記のラニード・サポートセンターまで電話またはFAXでご連絡ください。

保証期間外の場合

〒 135-0064
東京都江東区青海 2-31-2　青海流通センター 1 号北側事務所棟 2F
エレコム株式会社　修理センター
TEL ： 03-5520-1012　　FAX ： 03-5520-1013
受付時間　月曜日～金曜日　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
（ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日は除く）

●サポートセンターへお電話される前に

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

・このマニュアルの P49「付録 3　こんなときは」をお読みになりましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。

・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。

・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合は、コンピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。

・FAX を送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内容をご記入ください。

次のことをお調べください。

● ネットワーク構成

使用しているネットワークアダプタ:
使用している OS:
使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番):
ネットワークを構成するコンピュータの台数と OS の構成:
ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等）:

● 具体的な現象について

具体的な現象:
事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):

付録 6 基本仕様

商品名	10/100Mbps プリントサーバ (パラレル・1 ポート)	10/100Mbps プリントサーバ (USB ・ 1 ポート)
製品型番	LD-PS/P1	LD-PS/U1
規格	IEEE802.3/IEEE802.3u	
伝送速度	10/100Mbps	
プリンタ インターフェイス	パラレル (セントロニクス準拠)	USB1.1(A コネクタ)
ネットワーク インターフェイス	RJ45 タイプ	
印刷プロトコル	TCP/IP	
電源	電圧： DC5V　電流： 2A	電圧： DC3.3V　電流： 2A
消費電力	1.5W(最大)	1.9W(最大)
対応機種	PC/AT 互換機(DOS/V)、NEC PC98-NX シリーズ	
対応 OS	Windows XP/Me/98SE/2000	
環境条件	動作時：温度 0 ～ 45 ℃　　湿度 0 ～ 70%(非結露)	
	保管時：温度－ 5 ～ 55 ℃　湿度 0 ～ 80%(非結露)	
形状寸法	W52 × D60 × H23mm	W57 × D52 × H23mm
重量	55g	42g
付属品	AC アダプタ、セットアップディスク、プリントサーバ導入ガイド、プリントサーバ設定マニュアル、保証書	AC アダプタ、セットアップディスク、USB ケーブル(30cm)、プリントサーバ導入ガイド、プリントサーバ設定マニュアル、保証書

MEMO

LD-PS/P1 & LD-PS/U1
[有線タイプ：パラレル/USB 仕様共通]
プリントサーバ 設定マニュアル
発行　エレコム株式会社
2003 年 11 月 4 日　第 1 版

Laneed

ELECOM